

## 修士論文の審査基準

- 1) 研究課題の明確性
  - (1) 研究テーマが修士論文に相応しく、かつ論文の内容を適確に表している。
  - (2) 明確な問題意識に基づき、研究の意義や必要性が的確に述べられている。
  - (3) 研究目的が明確に述べられている。
- 2) 先行研究・資料の取り扱いの適切性
  - (1) 海外論文を含めた研究課題に関連する先行研究と研究動向が述べられている。
- 3) 研究方法の妥当性・信頼性
  - (1) 研究の目的に応じた適切な研究方法・分析が行われている。
  - (2) 研究方法・分析方法は具体的に記述されている。
  - (3) 得られた結果が客観的に記述されている。
  - (4) 倫理的配慮が十分になされている。
- 4) 論旨の明確性・一貫性
  - (1) 研究目的、分析、結果、考察の過程において論旨が明確で、かつ一貫している。
- 5) 論文の構成・表現・表記法の適切性
  - (1) 学術論文として体系的に構成されており、適切な表現・表記法によって記述されている。
  - (2) 図表が適切に、かつ効果的に用いられている。
- 6) 学術的・社会的貢献
  - (1) 学術的な独創性や重要性が有り、看護や社会に貢献が期待できる。